

2017年7月10日
湘南信用金庫
日本政策金融公庫
鎌倉商工会議所

民間&政府系金融機関と商工会議所が三位一体となった地域連携型金融支援を実施！
「事業性評価」協調融資で先進的ソーシャルビジネスに貢献
～ファブラボ鎌倉のものづくり人材育成・STEM 教育事業を強力にサポート～

このたび、湘南信用金庫（本店・神奈川県横須賀市、理事長・石渡卓）と日本政策金融公庫（横浜支店・神奈川県横浜市中区、国民生活事業統括・岩崎稔弥、以下「日本公庫」）は、鎌倉商工会議所（神奈川県鎌倉市、会頭・久保田陽彦）のコーディネートにより、ファブラボ鎌倉を運営する一般社団法人国際STEM学習協会（神奈川県鎌倉市、代表理事・渡辺ゆうか、以下「STEM学習協会」）に、拠点拡張・新規事業開発にかかる資金を、事業性評価に基づき協調融資いたしました。



ファブラボ鎌倉（左上：外観／右上：講習会の様子）

【本融資の背景】

3Dプリンタやレーザーカッターなどデジタル制御された工作機械の普及により、ものづくりのハード面は低コストで身近なものになってきましたが、自分で創造的に考えながら何かをつくるというマインド・能力・スキルといったソフト面を育てる環境はまだ整っていないとは言い難い状況です。グローバル化が進む中で日本経済が国際競争力を向上させていくためには、このようなソフト面の環境整備は、鎌倉を含めて日本全体で社会的に大きな課題になっています。

一方で、2018年4月からNHK連続テレビ小説「半分、青い」において、失敗を恐れないヒロインが病気の母のためにそよ風のような扇風機をつくり、全くの素人が家電業界に新風を巻き起こす“ひとりメーカー”=個人が自由に試作・改良を重ね大手には作れない製品を開発する物語が放送される予定になっていること、さらに、2020年から小学校でプログラミング教育が必修化されることも、社会的な関心の高まりの表れであり、これらはファブラボ鎌倉の事業にとっても大きな“追い風”になると予想されます。

このような環境の中、ファブラボ鎌倉はデジタルファブ리케이션（レーザーカッター・3Dプリンタなど、コンピュータと接続された工作機械を用いて、デジタルデータをもとに紙・木材・アクリルなどの素材を加工・成型する技術・ものづくり）を通じて創造的に課題解決できる人材を育成・教育するとともに、IoT 関連等の起業を促進するインキュベーション機能の発揮も期待されています。

こうした背景をもとに、今般、鎌倉商工会議所が湘南信用金庫と日本公庫へ「事業性評価」型の協調融資を打診し、融資の実行に至りました。

【本件のポイント】

1. 先進的なサービスを展開する事業者を積極的にサポート

ものづくりや STEM（科学・テクノロジー・工学・数学）に関わる人材育成・教育を通して、カタログ的な既成概念や受け身思考から脱却し、デザイナー・エンジニア等の専門領域を横断しながら“創造的に”課題解決できる人を増やす先進的なサービス（講習会・施設利用会員事業・Web を活用したオンラインコミュニティ会員事業等）を展開する STEM 学習協会に対して、社会的課題を解決するソーシャルビジネス案件として積極的な金融支援を行いました。

2. 「事業性評価」による協調融資

本件は、担保や保証に必要以上に依存することなく、「事業を取り巻く環境」「経営者の資質・能力」「ビジネスモデル」「持続可能な競争優位性」「将来性・成長性」などを詳細に分析する「事業性評価」により、湘南信用金庫と日本公庫が協調融資を実施いたしました。

3. 商工会議所が事業者と金融機関の調整役となって「コーディネート機能」を発揮

本件は、STEM 学習協会から相談を受けた鎌倉商工会議所が、丁寧なヒアリングに基づく分析を行った結果、その事業性を高く評価して湘南信用金庫と日本公庫へ「事業性評価」による協調融資を打診いたしました。融資申請前から審査の過程においても、STEM 学習協会と両金融機関（湘南信用金庫と日本公庫）のコーディネーター役となって、金融機関側が短時間では把握しづらい定性的な経営情報を中心に、金融機関側への積極的な情報提供に努め、本協調融資を側面からサポートいたしました。

【融資先概要・融資内容】

融資先事業者名	一般社団法人国際 STEM 学習協会
代表者	代表理事 渡辺ゆうか
住所	鎌倉市扇ガ谷 1-10-6 結の蔵壺
業種	デジタルファブ리케이션を活用した「ものづくり人材」育成事業 STEM（科学・テクノロジー・工学・数学）教育事業
URL	ファブラボ鎌倉 https://www.fablabkamakura.com/ STEM 学習協会 https://www.globalstem.org/
資金使途	施設スペース拡張によるワークショップ・施設利用会員事業の強化と、 Web を活用したオンラインコミュニティ会員事業の開発にかかる運転資金

取扱店舗	湘南信用金庫 鎌倉営業部 日本政策金融公庫 横浜支店（国民生活事業）
------	---------------------------------------

【今後の取組み】

湘南信用金庫は、これからも「地域に根ざした金融機関」として、今後も地域の中小企業支援機関と連携しながら事業性評価融資に積極的に取組み、地域経済や地方創生に貢献して参ります。

また、日本公庫は政策金融機関として、民間金融機関との連携を含めて、今後も地域社会の課題解決に取り組むソーシャルビジネスの担い手の皆さまを積極的に支援して参ります。

地域の中小企業・小規模事業者の“かかりつけ医”である鎌倉商工会議所は、財務データ等の定量的な経営情報だけでなく、これらの事業者との密なコミュニケーションにより得られる定性的な経営情報を重視して、個々の事業者の強みや事業性を丁寧に評価したうえで、民間・政府系金融機関と緊密に連携しながら、販路開拓支援等により「ちいさな企業」の業績アップを積極的に伴走支援して参ります。

（参考）事業性評価融資とは…

金融取引・企業活動の国際化や、国内では高齢化や人口減少が進展する中において、日本の企業や産業が活力を保ち、経済を牽引することが重要である。地域経済においては、人手不足も見られる中、企業・産業の生産性向上を図ることが重要である。このため、グローバルな競争環境の下で事業を展開する企業や産業が国際競争力を維持・強化するとともに、地域経済圏をベースとした企業や産業が、必要に応じ穏やかな集約化を図りつつ効率性や生産性を向上させ、地域における雇用や賃金の改善につながることを期待される。

こうした中、金融機関は、財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、借り手企業の事業の内容や成長可能性などを適切に評価し（「事業性評価」、融資や助言を行い、企業や産業の成長を支援していくことが求められる。また、中小企業に対しては、引き続き、きめ細かく対応し、円滑な資金供給等に努めることが求められている。

（出典：平成 26 事務年度金融モニタリング基本方針より抜粋）

【本件に関するお問い合わせ先】

湘南信用金庫 鎌倉営業部	電話：0467-24-1231
日本政策金融公庫 横浜支店（国民生活事業）	電話：045-201-9913
鎌倉商工会議所 中小企業支援課	電話：0467-23-2563